

科目名称(Course Title)				担当教員(Instructor)	
地域文化論				井口 和起	
開講学期 (Semester)	単位数 (Credits)	履修年次 (Requirement)	授業形態 (Class Type)	受講定員の有無 (Maximum Enrollment)	授業公開 (Workshop Class)
前学期	2単位	1年次	講義	無	科目等履修・聴講
授業の概要(Course Description)					
<p>北近畿地域、特に福知山を中心に綾部・舞鶴・宮津などの博物館や史跡・施設・街角などを紹介しながら、地域の人々が自覚している文化資源を私たちが学ぶことから学習を始めます。そのために、まずは地域の文化を調べる方法を学び、現地を訪れる前の徹底した事前学習の訓練を行います。そのうえで、実際に諸施設を訪問・見学し、そこでの人との対話を通じて地域の人々の文化への思いを理解し、共感できる感性を育みます。さらに進んで新しい文化の発見につながる文化論の展開へと進む予定です。諸施設見学などは主に自学・自習してもらおうことになります。</p>					
授業の到達目標(Course Objectives)					
<p>授業で取り上げた地域の代表的な文化資源の概要を知ること。実際に諸施設を訪問・見学したり、文化的行事に参画し、人びととつながり、交流し、その体験をまとめる能力を持つこと。現場に行く前の徹底した事前調査・事前学習の方法を習得すること。これらを通じて、地域とは何か、文化とは何かという問題に、既成観念から解放されて新たな視点から接近する意欲を持つこと、などを目標とします</p>					
授業計画(Course Schedule)					
第 1 回	ガイダンス：地域文化を発見する「まなざし」				
第 2 回	福知山城博物館一城下町：福知山一				
第 3 回	御霊神社と広小路一城下町から近代地方都市へ一				
第 4 回	「平和公園」に見える福知山の近代一陸軍と福知山一				
第 5 回	福知山生活衣館一生活文化と衣服一				
第 6 回	地方新聞から文化を探す一両丹日日新聞記事から一				
第 7 回	福知山治水記念館一水害とたたかう文化一				
第 8 回	宮津・震災記念館と歌碑一北丹後大震災と語り継ぎ一				
第 9 回	山椒大夫の世界一海と川の文化一				
第 10 回	グンゼ資料館一綾部・近代製糸業が生んだ文化一				
第 11 回	田辺城・赤レンガ博物館と引揚記念館一西と東の舞鶴一				
第 12 回	福知山公立大学と地域文化を考える				
第 13 回	地域とは何かを考える一丹波と丹後と但馬一				
第 14 回	文化とは何かを考える一内側の思いと外からのまなざし一				
第 15 回	まとめ：地域文化発見を旨とする学習とは				
授業時間外学習(Supplementary Activities)					
<p>授業で毎回指定する予習課題を学習しておくことが望ましいが、困難なこともあるので、復習に重点をおいて学習してほしい。各自が適切な時期・休日などを利用して指定した博物館や史跡・施設を見学すること、その見学報告も兼ねて授業の進行の中で適宜中間レポートの提出を要求するので、準備しておくこと。また、地方紙を活用して地域文化を見出す試みも行います。</p>					

